研究成果 **日付**: 平成11年05月20日

ID: 152 **論文**No: 152

論文名: 「日本社会の硬直性(終身雇用、縦割り組織、男性社会など)を克服するには(

?) 」

掲載誌名:

巻: 号: ページ:

書名:

発行者名:

発行年: 1999年 発行月: 5月18日

ページ:

発表・講演等 大阪国際サイエンスクラブ『会員の集い』

ページ:

1. 単著/編/編著 (1.単著/編/編著 2.共著/編/編著) 単共:

刊行種別: 4. その他 (1.単行本 2.大学・研究所紀要 3.学術雑誌 4.その他)

言語: 1. 日本語 (1.日本語 2.英語)

内容種別: 3. 学会発表(討論・コメント・書評等を含む)

分野種別: 接近方法種別:

概要:

日本社会の硬直性は、現在の停滞・閉鎖状況の基本的な原因となっており、いわば「諸悪の根元」である。この特色がどのような理由から出ているのか、それを支えている要因は何かという問題を「日本社会の情報特性」の見地から考察し、もし社会体質改善のための「処方箋」が書けるとするれば、それはどのような種類のものになるか、について論じた。

Act-No: Act-357, ,

備考: